THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2014-2015)

国　　際主題：　"Talk Less,Do More"“言葉より行動を”
ア ジ ア主題：　"Start Future Now"“未来を始めよう、今すぐに”
西日本区主題：　“響き合い、ともに歩む”
中 西 部主題：　"YMCA ・ワイズ共に若者、社会に光を”
ク ラ ブ主題：　“ワイズへ女性の視点を！”

Monthly Bulletin

第 221 号

2015 年 6 月

聖書のことば

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。
（ローマの信徒への手紙 12 章 15 節）
選者　生雲　文枝

選者の言葉

私達は本当に悲しんでいる人の前に立つとき、その人を本当に愛しているならば、言葉で何も励ますことは出来ません。ただその人の傍らに寄り添い、一緒に泣いてあげることぐらいしか出来ません。私は大切な友人のことを思うとき、いつもこの聖句を思い浮かべます。

6月第１例会プログラム

第 18 回西日本区大会

前夜祭

日時：2015 年6月 12 日（金）19：00～21：00
場所：ハイアットリージェンシー大阪
　　別館セレニティー

大会

日時：2015 年6月 13 日（土）、14 日（日）
　　受付開始　11：30～
場所：ハイアットリージェンシー大阪
　　３階　ボールルーム

5月統計		4月統計修正
第１例会出席者数	例会出席率	
メンバー　17 名 ビジター　3名 ゲスト　1名 コメット　1名 合　計　22 名	出席者　17 名 メイキャップ　0名 合　計　17 名 在籍者　18 名 出席率　94%	出席者　15 名 メイキャップ　2名 合計　17 名 在籍者　18 名 出席率　94%
BF 統計：外国 日本　125g	累計　145g 累計　1530g	**提供者**：今井、国友、桑原、武井、吉田、渡辺

“なかのしま１日研修会”報告

生雲　文枝

４月 29 日（水・祝）、大阪なかのしまクラブ一日研修会の日です。私は一体、何回研修会に参加しているのだろうと考えつつ、会場のホテルグランヴィア大阪に向かいました。

今回は新しくメンバーに加わられた大橋さんをお迎えしての研修会です。武井さんの祈祷に続いて讃美歌「ガラリヤの風かおる丘で」斉唱、午前中は一年の振り返り、毎年この時期になると、反省しきりになるのは私だけではないようです。

午後からは次年度に向けて次期会長に就任される鳥居翠さんの方針発表です。次期の会長主題は“過去はもはや関係なく、未来はまだ来ぬ”……うーん、なぞかけのような主題だな……鳥居次期会長はメンバー一人ひとりの一言を聞ける例会作りをしたいと抱負を述べられました。次々期、なかのしまクラブは 20 周年を迎えるので、次期は 1 年かけて 20 周年記念事業の為の資金作りをしたいとも。その話し合いの流れの中で 20 周年実行委員会が発足し、記念例会を行う日取りも決まり、会場の手配まで出来るというのは、なかのしまクラブならではの段取りの良さでしょうか？　勿論、次期事業委員も決定されました。次期は若い会長の下でどんな例会が持たれるのか、とても楽しみです。

ティーブレイクの後は渡辺現会長の司会で４月の第２例会が開かれ、５月例会についての説明、又、第 18 回西日本区大会実行委員長の吉田さんから、詰めの作業についてのお話しがありました。西日本区大会の日も迫って来ています。なかのしまクラブの皆さん、健康に気を付けて、特に足元には細心の注意をはらって、本番をむかえましょう！

５月例会報告

吉岡　香代子

渡辺会長が５月の台風が日本上陸かと心配したが前日に通り過ぎ、今日の例会が持てて、ほっとしたと話された。

本日の卓話者の奈良昭彦さんの指導でグループワークとして、フォトランゲージをする。

ジグソーパズルのような写真片を組み合わせて完成させ、その写真からの印象を文章にする。私達のグループの写真は、数人の子供達の中で、少女が教科書に手を触れて目を輝かせている様子だった。そして「私達、学ぶ機会が与えられてとてもうれしい。話を聞くのってとても楽しい。一生懸命に勉強して、女の子もいろいろのこと知りたいと思っています」とした。同じ写真を見ても、人によって取り方の違いがあり固定観念をはらおうということ。その他２グループもそれぞれに報告した。

次に、国連ミレニアム開発目標（MDGs）について話された。男女平等の教育、女性の地位向上、乳幼児の死亡を防ぐ、貧困の撲滅、お母さんの死亡率を減らす、安全な飲料水等々。ワイズメンズクラブが活動しているロールバックマラリア（RBM）もその一つである。

社会奉仕クラブが目指すべき道は、ビジネスを通しての奉仕（ライオンズクラブ、ロータリークラブ）や、いろんなNGO・NPOとの連携や、他者との協同を考える、新しいグループをサポートする等。

私達のクラブは、これまでミャンマー国へさまざまな方法で支援活動をして来た。当初は毎年メンバーが訪れて、顔のみえる働きをしていた。しかし、ここ５年前より金銭と物品の支援だけを続けている。そして、国内のボランティア団体にも支援活動をする機会が持てた。これからどうのように奉仕クラブとしての活動を進めて行けばよいか。自己満足に終わらず、みなさんに心から喜んでもらえるような支援活動を続けていきたい。

……

区大会プログラム委員会がしたこと

江見　淑子

３年前から始まった区大会の準備も残すところ半月。直前の詰めをする会合がラッシュです。

吉田委員長の働きに目を見張り、杉浦さんの脳味噌はどうなっているのかと感嘆。なかのしまメンバーの「どこにでも走って行くわよ」の心意気に感激するからこそ働くことができました。仕事を進めている中で感激したのは「ワイズの記憶と記録」が確かなことでした。そしてボランティアだからできる「情熱」と、味のある「人物集団」に脱帽しました。人が光っているのですが、個人の功名や成功を称えるのではない清々しさが中心にあります。

委員会の仕事ではあまり苦労しませんでした。既に持っている力を探し、配分するだけで良かったのです。誰かに任せて参加者がお客として「楽しみたい」という性質のものではないことがはっきりと見えてきました。

次第に「参加者全員」が作り上げる大会が合言葉になりました。案外初めての事が多くなったのはその為です。フラガールはいるけど、キャッ練習が必要。ワイズと YMCA に関わってきた人に講演や演奏を。讃美歌をコーラスにしたい、でもできるかな。

理事の方針でユースと交わる時間を捻出するのも初体験、みんな動き方がわからない。今までの言葉使いを大幅に変えた進行台本は大変な冒険。でも、第 18 回大会から始めるための試みとして平気でいられました。

それでも色んな事がありました。打たれてもケロッとしていられるのは「ワイズダムは個人の功績の積み重ねではない」ということが大きいと気付きました。キングダムでなくワイズダムが広がるのは素敵な夢です。成熟した女性パワーが用いられたのも時代の反映でしょう。感謝の涙をもって喜ぶ６月 14 日をもう想像しています。

パワーの内にある優しい笑顔と気遣いに感謝！

高橋　京子

なかのしまワイズには何年？　えっとぉ～何年だっけ……。そこにいることが当たり前の感覚になり、指折り数えてみるといつの間にやら７年もご一緒させていただいたようです。

連絡職員という与えられた役割でしたけれど、いつしかともに楽しみ共感できる居場所のひとつになっていたのですね。初めてワイズ担当になり例会に参加した時の不安な気持ちが嘘のようだと苦笑しながら３月を過ごしました。

４月になり、土佐堀を離れて新しい環境の毎日が始まりました。桜を愛でる癒しもつかの間に一気に押し寄せる課題への対処が追いつかず焦る中で、今は故郷のように思えるなかのしまワイズです。一人ひとりの笑顔や働きを思い出すと、折れそうな心が励まされます。

さて、西日本区大会目前。実行委員会で多くの時間と労力を費やして準備をしてくださった大会。ホストクラブとして「さあ、これから皆で！」という時に、まるで直前逃亡!?……のような去り方になってしまい恐縮至極ですけれど、きっとなかのしまワイズの細やかなおもてなしが活かされる大会になるのだろうと楽しみにしています。

私も、お別れではなく新たな旅路を頑張ってきますね！　７年間、様々な学びと強い思い、そしてともに楽しむ多くの時をいただきました。本当にありがとうございました。

みなさまのパワーの内にある優しい笑顔と気遣いに感謝して、The Y's Men's Club of OSAKA NAKANOSHIMA Y's Women に乾杯～！

ワイズあれこれ

杉浦　眞喜子

№6　バッジ

このシリーズも最後となりましたが、最後にバッジのお話をしてみようと思います。入会の時、みなさんあの三角のバッジを貰いましたね。入会者があることを西日本区に申告すると入会グッズとして送られてくる一式の中に、かならず「ワイズバッジ」が入っています。

ところで、チャーターメンバーとして入会された方、あのチャーターの時貰ったバッジ、普通のバッジと違っているのに気がついていらっしゃいましたか？　あれにはあの三角の上に「CHARTER MEMBER」と入っています。どんなにワイズ暦が長くても、どんなに重要な役職をやっても、あのバッジは新しいクラブをチャーターしてその時メンバーとして加わった者でないと貰えない、とっても貴重なバッジです。

なかのしまも、会長経験者が大部分を占めるようになりましたので、多くの方が「会長バッジ」を１年間付けて、次の会長さんにそれを受け渡し、そして変わりに「元会長バッジ」を付けていらっしゃいますね。これらには、あの三角の上に円の一部が、下に丸い円が付いていて、「PRESIDENT」とか「PAST PRESIDENT」とか入っています。同じように、部長や主任をすると、それぞれのバッジを引き継ぎ、受け渡し、その後は「元……バッジ」を付けることになります。勿論理事や区の書記、会計などにもそれぞれのバッジ、「元……バッジ」があります。ちなみに。ちょっと見ただけですが、「理事バッジ」には小さなルビー（？）がついていたように思います。

西日本区大会の２ 日目、役員引継式の時、バッジ交換がありますね。あれは、大事な責任を次の方に託す、大きな意味のあるセレモニーかなと思っています。

私にとってバッジは、決してステータスや権威を象徴するものではなく、「ワイズとしての誇り」と「責任と覚悟」を表すもの。貴女にとっては？

４月第２例会報告抄

2015 年4月 29 日　ホテルグランヴィア大阪

１：5月 20 日の第２例前（16：00 より）に区大会での配布物の準備作業をする。

２：区大会での東京たんぽぽＹサービスクラブさんとの交流会は最終日の昼食にする。打ち合わせは生雲交流委員。

３：20 周年記念事業実行委員会の立ち上げ

実行委員長：鳥居次期会長

記念祝会の日時：2017 年２月 11 日 12：00～16：30

場所：ホテルグランヴィア大阪

ファンドの売り上げの半額を準備金として使う

５月第２例会報告抄

2015 年5月 20 日　大阪 YMCA　504 号室

１：西日本区大会でのメンバー各自の役割と作業の確認をした。

２：次期プログラムの確認をした。３クラブ合同例会などは交渉中。

３：会計より次期予算案は６月第２例会で提出する旨の報告。

５月例会でのニコニコ献金はネパール大地震支援金として大阪 YMCA に託す。金額 27,000 円を大橋連絡職員に預けた。

４：西日本区大会終了後、東京たんぽぽクラブさんとの昼食会

ハイアットリージェンシーホテル内のレストラン「彩」で

12：30PM より開催。

〈閑話休題〉

桑原　頼子

突然ですが、“結界”という言葉に心が集中します。その言葉とそれを表すものに凛とした美や風情を感じます。

そこここ（ありとあらゆるところ）で見られる結界、感じられる結界、そして自身の心の内に持っている結界。

日常では“結界”という言葉をあまり使いませんが、どこにでも区別はあります。越えないで下さいと言うしるし、越えてはいけないという気持ちにさせられる線引き。感じるだけではなく、目に見える結界は随所にあります。

例えば、階段の一段目にポツンと置かれた石、庭に置かれた一本の竹、何も感じずに越えてしまうか、それともそこで止まって、そこから先の何かを感じ取るか。小石一つが、竹一本が音にならないものを言う。その向こうに想像を働かせる。こんなことを思いながら感じながら心を向けます。越えてはならない結界を感じる心が大切。

何かを見つけたら、何かを感じたら、立ち止まってその先を考えてみませんか？　結界の世界観を感じてみましょう。

宮城・福島の被災地慰霊、見学 700 ㎞を走って

今井　和子

５月８日～９日、清水中西部部長を団長として 14 名が伊丹空港を飛び立った。仙台空港には仙台 YMCA のバスと清水元理事（仙台青葉城クラブ）が迎えて下さる。被災当時から現在に至る詳しい説明に２日間、この上ない充実した日々を過ごした。

福島原発２㎞近くまで高速を走り、測定器の放射線量の上昇を皆で確認しつつ、沈む気持ち。生徒全員を校舎屋根裏に避難、全員が助かった山元町中浜小学校。その町には YMCA やワイズの支援で“いちご作り”に励み、JA や YMCA に販路を求めつつ増産に励んでおられる岩田さん一家も被災地で復興に努力している、嬉しい出会いであった。その夜は、仙台３ワイズの有志の歓迎会で大いに語らい楽しい時間が持てた。

２日目は、行方不明者を含め 88 名死亡という大被害の石巻大川小学校。解体か残すかと議論中の南三陸町防災庁舎。押し寄せた火焔で外壁の黒焦げを残した門脇小学校。東松島の「津波の教え石」は仙台 YMCA、ワイズ東日本区：東京むかでクラブの名前を留めている。

名勝地だった野蒜地区、６.９m の高波という高さには驚いたが「がんばろう石巻」の工業地帯全部を７mの土盛りをして住宅を建て、仮設住宅の人をみな移り住まわすという市の考えがあるらしい。小学校体育館が避難場所になっていたが、洗濯機の回る如く回されて流された。この海に近い地区は３年間、海のように水が引かずだったという。

空港までの帰路は言葉少なだったが、いつまでも心に残る、また残して、後まで伝えなければいけないと痛感した２日間であった。

ニコニコ献金　5月　27,000円

５月のニコニコ献金は、
ネパール地震緊急支援募金に捧げます。

〈ニコニコメッセージ〉―　５月例会　―

☆なつかしいお顔、新しくお目にかかれた方々と、なかのしまクラブらしいあたたかい雰囲気の時を過ごしました。感謝。　（ゲストスピーカー・元アジア会長：奈良昭彦）

☆久し振りに昭彦さんにお目にかかり、覚えていて下さって嬉しかったです。昨日の雨もうそのようで、ルンルン気分です。　（東京クラブ：上原玉音）

☆久しぶりの貴クラブ例会です。昨日我がクラブへワイズ卒業というので退会届出しました。なが～いなが～いワイズ生活より先を見て進みたいと思います。次期会長鳥居ワイズをよろしくお願いいたします。
（京都センチュリークラブ：吉野美智子）

☆“なかのしま”のファミリーだと思ってこの会に参加しています。　（大阪センテニアルクラブ：山田孝彦）

☆前年度、ＣＳ主任として、ＭＤＧｓのことを勉強させていただきました。その一環として行ったロールバックマラリアのアピール、懐かしいです。　（生雲）

☆はるばる淡路からお運び頂いた奈良さん、３つのテーブルでジグソーパズルから物語をつくるなかのしまクラブのメンバーらしい素敵なお話ができるかな？　（今井）

☆たくさんの課題があって困ってしまいます。でも、多くの人間がいるのですから少しずつ分け持つことなのでしょうね。　（江見）

☆15年目の「アマリリス」の球根が今年も葉と花の茎がニョキニョキと、ほったらかしなのによく毎年がんばって咲いてくれて、本当にうれしいことです。　（大岸）

☆先日、エイジングセンターでのプログラムが始まり、顔なじみの方々がご参加され、みなさんステキな笑顔で来ていただいたのがとてもうれしく感じました。　（大橋）

☆ロールバックマラリアは、ワイズと関係のない友人たちにもインパクトを与えることができて、協力もしてもらったことは嬉しかったのを思い出しました。時に無力感を感じることはあっても、また気をとりなおして一歩一歩前へ進むことが大切ですね。　（国友）

☆マンションの修繕工事が始まりました。３ヶ月間にいろいろなメンテナンスをします。足場が組まれているので、そこを歩きたくなります。　（桑原）

☆８日のお誕生日、山田と音楽会へ行き、夜お食事をして祝ってもらいました。感謝です。今日は奈良さんのお話、楽しみです。　（杉浦）

☆奈良昭彦さんのお話、とても解りやすく勉強になりました。わたし達は本当に幸福ですね。愚痴を言いながらも、食べ物に不自由しません。もっともっと、感謝しなければと思いました。　（武井和子）

☆すぎうらさん、おたんじょうびおめでとうございます。
（武井美帆）

☆ネパールの悲しいお話がある中で、何とおだやかな例会かと……。地球は小さいのに国の間は遠いのかな？と少し悲しくなりました。　（鳥居）

☆爽やかなしのぎやすい季節、楽しく、笑って過ごします。
（藤井）

☆百合の蕾が膨らみはじめ、蛍袋の紫色のお花が咲き始めました。何があっても木々や花々は役目を知っているんですね。心を慰められながら私の役目は？と自問する毎日です。今井さんの行動力に反省しきり……。　（藤好）

☆福知山へ藤の花を見に行きました。花は散っていましたが緑がとてもきれいでした。　（松下）

☆トシはとりたくない、というもののトシはとってしまうんだなァ。加齢によるといわれる不調でなんかもう……。これがすんだらまた若がえるかな。　（保田）

☆台風が５月に日本へ来るのは驚くし、それも早や６号だ。今年の夏から秋の天候が心配だ。　（吉岡）

☆世界人口が増えたので食糧事情や医療事情が悪くなったのか、食糧事情や医療事情が良くなったので世界人口が増加したのか。人口のバランスは難しい。だから道徳教育や宗教が必要なんでしょうね。　（吉田）

☆今晩はどんなお話か……。いつも例会ごとに思いながら来ました。会長職ものこり少なくなり、ホッとしますが西日本区大会が成功するように祈るばかりです。　（渡辺）

YMCA ニュース

☆第 266 回早天祈祷会
日時：６月 19 日（金）７：30～８：30
証し：安田　哲也さん（日本基督教団　東梅田教会・奏楽担当）
場所：大阪 YMCA 会館　10 階　チャペル

☆創立記念礼拝
日時：６月６日(土)13 時 30 分～14 時 15 分
場所：大阪 YMCA 会館　１０階チャペル
奨励：日本キリスト教団　天満教会　春名康範牧師

☆大阪 YMCA 活動報告会
日時：６月６日（土）14 時 30 分～16 時
（創立記念礼拝の後に開催いたします）
場所：大阪 YMCA 会館　９階９０３号室
内容：活動報告（各事業現況、新規事業、Ｙボランティア　等）
グローバルリーダーシップ養成プログラム　他
※創立記念礼拝、活動報告会にご出席いただける場合は、下記連絡先までご連絡をお願いいたします。

●お問い合わせ●
大阪 YMCA　本部事務局　　担当：田宮・前田・美濃出
TEL：　06-6441-0894　FAX：　06-6445-0897
E-mail：　info@osakaYMCA.org

先日、ウォーキングのプログラムと写生のプログラムで靭公園と中之島のバラ園を訪れ、色とりどりで香り豊かなバラの数々を楽しみました。ぜひみなさんもこの季節にバラ園に足をはこんでみてはいかがでしょうか。　大橋昌美

◇６月お誕生日の方◇　*Happy　Birthday*

渡辺　宏子　　５日　　吉岡　香代子　　６日

編　集　後　記

今期最終号になりました。最後まで季節感の先取りでウロウロしましたが、みなさんが快く原稿を書いてくださいましたので何とか過ごせたようです。ありがとうございました。でも、原稿書きはまだまだ続きますよー。